

よく学び元気に遊ぶ心豊かな子どもを育てる				
目指す学校像		子ども像 1 自ら考え、創造性に富む ……知 2 他を思いやり、心豊かな ……徳(情) 3 目標に向かって粘り強く取り組む ……意(体力、気力)	次の内容を充実させ、尊重する 1 人権尊重、障害児(者)理解啓発、国際理解及び平和教育、自治能力 2 教育環境の整備、教職員研修、保護者や地域との連携	
領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的実践項目(評価項目)	指導基準・指導指標
A 確かな学力	指導方法の工夫改善を図るなどして、基礎・基本の学習の充実をはかる。また、総合的な学習を通して、自己表現力を磨く。 そして、「子ども像1」に迫る努力を続ける。	[1]年間指導計画(シラバス)に基づく授業実践を定着させる。	(1) 学年が作成したシラバスをもとに、指導計画や評価方法・基準を児童や保護者に伝えながら実践を行う。	
		[2]基礎基本となる学力の向上を目指す。	(2) 指導方法の工夫・改善をする。 (3) 「朝の読書」「ドリル学習(漢字・計算)」「英語活動」を日常化させる。高南タイム等 (4) 音読を計画的に継続させる。 (5) 書く力(文章表現力)の向上を目指す具体的な取り組みを継続する。 (6) 「基礎基本定着状況調査」の結果から傾向を把握し、具体的な学力補充を継続実施する。	
		[3]コミュニケーション力を高める。	(7) 「話す力」「聞く力」を育てる指導方法の工夫改善をする。	
B 豊かな心	自他共に大事にする人権意識を高めるため、自己有用感、善悪の判断、生命の尊重、人間愛等を身につけさせるようにし、「子ども像2」に迫る努力を続ける。	[4]元気よく挨拶する子どもを増やす	(8) 挨拶の意義について考えさせ、率先して挨拶をすることを習慣化させる。	
		[5]道徳教育を充実させる。	(9) 年間指導計画に基づき、心のノートの活用や体験活動とリンクさせるなどした「道徳の時間」を展開する。	
		[6]特別支援教育を充実させる。	(10) 不登校傾向および特別な支援を必要とする児童の理解を深め、支援方法を探る。 (11) 学級・学年活動や児童会活動での集会などの取り組みを実施する。 (12) 学年に応じた体験学習を実施する。 (13) ごみの分別や所定のごみ捨て場所についての指導をし、学校内外の美化の取り組みを実施する。	
C 健康・体力	健康で安全な生活を実践し、運動に親しむと共に体力の向上を目指し、「子ども像3」に迫る努力を続ける。	[8]健康・安全への意識を高め、活力ある生活を日常的なものにする子どもを増やす。	(14) 「保健だより」「給食だより」を活用するなどして、望ましい生活習慣を身につけさせるとともに食育の重要性を理解させる。 (15) 交通安全教室、各種避難訓練を計画的に実施する。	
		[9]体力・運動能力の向上を図る。	(16) 休憩時間の外遊びを奨励し、なわとび等を各学年で計画的に実施する。 (17) 教科体育を充実させ、体力づくりを計画的に実施する。	
D 信頼される学校	積極的に情報発信するなどして開かれた学校となることを目指すと共に、保護者や地域との連携を密にし、地域が一体となり、子どもたちを育てる環境づくりに努める。 そして、より信頼される学校になる努力を続ける。	[10]積極的に情報発信をすると共に地域の情報を得る努力もする。	(18) 「学校だより」「学年だより」「学級・学年懇談会」、「PTAの諸会合・新聞」「学校協力者会議」「地域の諸会合」やHP等々で、積極的に情報発信や情報集めをする。	
		[11]保護者や地域のご協力・ご支援を進んで受けることにより、子どもたちや職員と保護者・地域の方々が一層親密になれるようにする。	(19) 地域のいろいろな方々との交流や地域を知る活動を従来にも増して促進するための具体策を学校・学年で計画し、実行する。 (20) 高南キッズみまもり隊との交流をもつ。	